

新編會津風土記

九十三

庫	文	閣	内
函	冊	號	類
二	一	三	和
四	二	二	書
架	冊	號	

(三九八)

内閣文庫	
番號	和 22802
冊數	120 (93)
函號	174 2



内一〇六四號

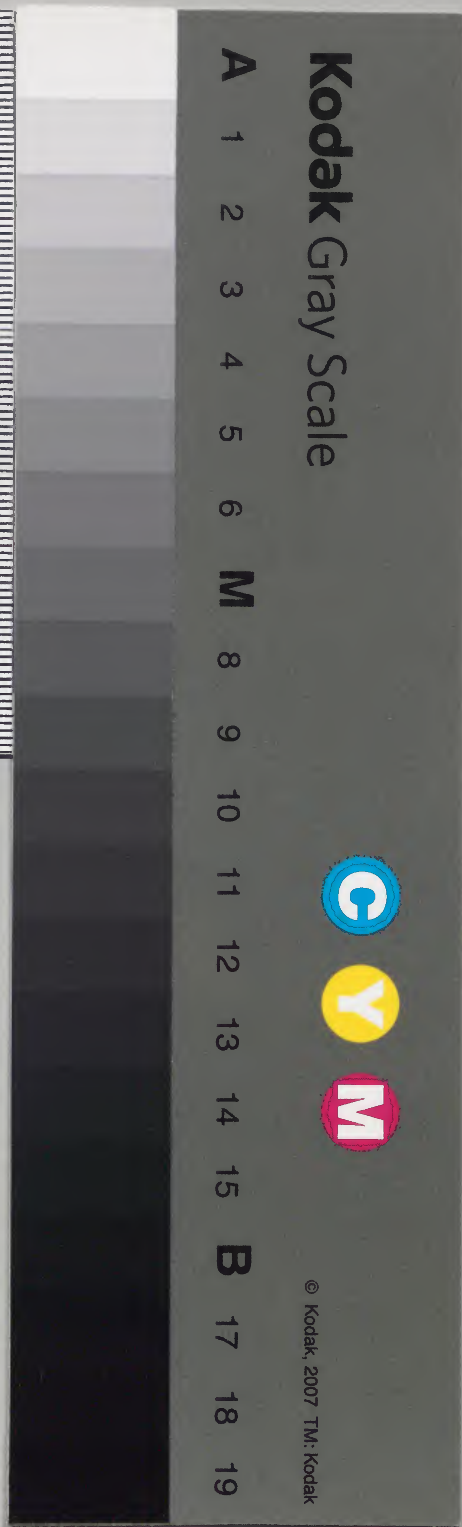
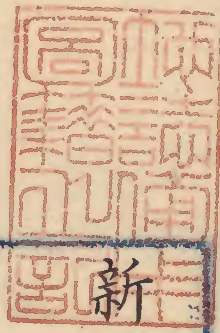


圖
88



新編會津風土記卷之九十三

陸奥國河沼郡之六

牛澤組下十六箇村

柳津村

阿久津村

野老澤村

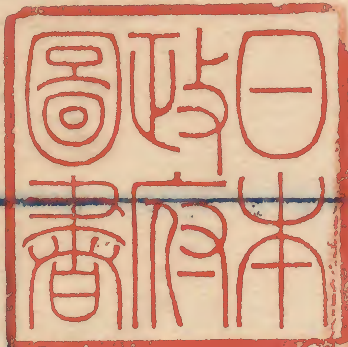
端村

上野老澤

中野老澤
今廢



内一〇九六四款





麻生村

端村

中山

柴倉

控尾

持寄村

小野川村

中野村

出倉村



郷戸村

端村

花田

古屋敷

石生

石神

長倉村

鹽野村

猪鼻村

黒瀧村

小柳津村

大野村

大野新田村

柳津村

此村水邊ニ昔ハ揚柳多ク風致アリシユエカク

名ケシトソ府城ノ西ニ當リ行程六里二十四町

家數百二十一軒東西三町十八間南北七町十六

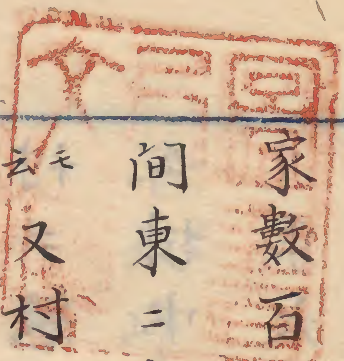
間東ニ重山ヲ擁シ西ニ只見川アリ銀山川中ト

又村中ヲ流レ一帯ノ匹練空翠ヲ浸シ佳景比

十ニ民居或ハ山巖ヲ鑿シ或ハ只見川ニ傍テ山

中ニアレトモ虚空藏菩薩ノ靈場ナレハ參詣ノ

男女夕エス村中ニ客舎多ク西頬ハ只見川ニ臨



一〇九六四

大抵三階ノカケツクリナリ因テ驛所トシ塔
寺村驛ヨリ二里三町四十間此ニ繼キ此ヨリ三
里五町野澤組野澤驛ニ繼ク又一里十八町鹽野
村ニ繼キ一里三十町大沼郡瀧谷組瀧谷村ニ繼
ク村中ニ官ヨリ令セラルト掟條目ノ制札ア
リ東六町四十九間小柳津村ノ界ニ至ル其村ハ
辰ニ當リ十六町四十間西ハ村際ニテ小卷村ニ
界ト只見川ヲ限トス其村ニテ六町十間餘南一
町阿久津村ノ界ニ至ル其村ニテ一町三十間北

十四町二十六間細越村ノ界ニ至ル其村ニテ十
五町十間餘又己ノ方十一町黒瀧村ノ界ニ至ル
其村ニテ十六町五十間餘

山川

早坂峠村東ニアリ登ルコト八町計此ヲ越テ
大野新田村ニ至ル田澤通トテ府下ヨリ此村
ニ至ル別路ナリ
只見川村西ニアリ阿久津村ノ方ヨリ來リ北
ニ流ルコト十五町餘細越村ノ界ニ入ル

銀山川 黒瀧村ノ境内ヨリ來リ西北ニ流ル、
 コト十五町計村中ヲ經テ只見川ニ入ル
 舟渡場 村際ニテ只見川ヲ渡ス野澤組ノ通路
 ナリ
 清水 村東銀山川ノ邊ニアリ弘法清水ト云周
 五間計
 原野
 郷戸原 村南十五町ニアリ東西十三町南北十
 六町此中ニ多ク田圃ヲ闢ク

橋ニ一ノ村中ニアリ長十二間幅一丈申橋ト
 云舊ハ上下ニ橋アリテ此橋其間ニアリシニ
 五ノ名ナリト上下ノ橋今ハ十一ノ村南
 十町ニアリ長五間隣村ノ通路ニテ土橋ナリ
 共ニ銀山川ニ架ス
 諏訪神社 境内東西南北四間免除地 村南小高キ所ニアリ
 鎮座ノ年代知ス鳥居アリ圓藏寺司ナリ

相殿四座
稻荷神二座
飛鳥神
摧現
同上

寺院

虚空藏堂 村東岩上ニアリ八間一尺四面高五
丈餘西南ニ向フ庇縁勾欄アリテ西南面ニ舞
臺ヲ構ヘ數段ノ石壁ニ臨メリ只見ノ長流其
下ヲ過キ山色明媚ニシテ怪巖画クカ如ク魚

雙ノ靈場ナリ大同二年德一ノ創立トモ云ヒ

又慈覺ノ創立トモ云 或説ニ弘仁三年ノ建立ト云 本尊ヲ

福満虚空藏ト云長一尺八寸空海ノ作ニテ安

房國清澄ト常陸國村松ト當山ノ靈像ヲ併テ

一本三體ノ作トス又外ニ賓頭盧ノ坐像ヲ安

ス長一尺三寸コレモ空海ノ作ニテ靈驗イテ

シルシ東ノ入口ニ香集界ト題セル額アリ筆

者知ス西ニ菊光堂ト扁スル額アリ林道榮カ

筆ナリ又鰐口一口ヲ掛ク奉掛鰐口諸願成就

虛空藏堂圖



皆令満足之所也仍檀那細越村猪俣義濃守吉

種于時天正十五年丁亥十月七日大工藤原氏

早山彦八郎定繼ト云彫附アリ今ノ項改鑄ハ天

云ト此堂昔ハ河畔ニアリシヲ元和三年ニ水

災ヲ避テ此所ニ移セリ本願ハ蒲生忠郷ノ母

ト照見
ルハシ

二王門 麓ヨリ巖ヲ鑿シ石階トス四十七級

ヲ登リニ王門ニ入ルニ王門四間餘ニ二間

半南ニ向フ左右ニカ士アリ一軀ハ運慶ノ

作一軀ハ作者知ス吹雲閣ト云額アリ又七

十五級ヲ登リ本堂ノ前ニ至ル

明星天宮 石階ノ東側ニアリニ尺四面南向

此宮ノ下ニ明星池ト云池アリ深三尺餘周

五尺計空海カ加持ニ因テ此泉湧出ト云

鹽氣アリテ眼疾ニ宜シ

子安觀音堂 本堂ノ己ノ方ニアリ三間四面

南向此堂ノ下ニ又七間ニ三間ノ觀音堂ア

リ西國三十三所順禮觀音ノ像ヲ寫ス

文珠堂 本堂ノ己ノ方ニアリ四尺四面北向
大佛 文珠堂ノ側ニアリ銅ノ座像長四尺計
辨天堂 本堂ヨリ寅卯ノ方ニアリ四尺四面
西南ニ向フ銅像長一尺
鐘樓 本堂ヨリ辰巳ノ方ニアリ二間半ニ二
間鐘徑二尺六寸大日本國會津縣太守大檀
那藤原朝臣羽柴飛驒守秀行公奉鑄大鐘抑
津靈巖山圓藏寺文庵叟叔結縁助成同利益
願主 正治工早山掃部助定次惟時慶長十一丙
見

午年十月十三日ト銘アリ
龍藏神社 本堂ヨリ戌亥ノ方ニアリ一間二
尺ニ一間東向鎮座ノ始詳ナラス
宗像神社 本堂ノ東ニアリ五尺ニ三尺西南
ニ向フ鎮座ノ初詳ナラス
伊勢宮 本堂ノ傍ニアリ五尺ニ三尺東向鎮
座ノ始詳ナラス
稻荷神社 本堂ノ西ニアリ二尺三寸ニ二尺
二寸東向鎮座ノ始詳ナラス

大日岩 本堂ノ下己ノ方ニアリ岩ニ大日ノ
形アリ空海刻ニント云其前ニ七尺四面ノ
堂アリ己ノ方ニ向フ

三重塔 本堂ヨリ寅卯ノ方ニアリ昔ノ塔ハ
慶長中災ニ罹ル今新ニ經營スイマタ成ス
西蛇石 共ニ只見川ノ東岸ニアリ形状ヲモ
テ名ク雄蛇石雌蛇石ト云
明星石 同上石上ニ巨人ノ跡アリ
燈明石 同上昔龍燈石上ニ現ヤント云

魚淵 只見川ノ東岸ニアリ此地昔ヨリ漁獵
ヲ禁スルニヨリ魚多ク此淵ニ集ル遊人岸
上ヨリ餌ヲ投スレハ水面ニ大魚浮出撥刺
トシテコレヲ争フ誠ニ奇觀ナリ且里人此
魚ヲ取レハ必崇ヲナスト云傳フサレハ慶
長十六年七月蒲生秀行辛辣ノ毒ヲ流シテ
此川ノ魚ヲ取リシニ唯此淵ノ魚ノミ其毒
ニ中ラス其年八月大地震アリテ溺死多ク
其翌十七年秀行逝去アリシニヨリ人益其

崇トテ畏レアヘリ

烏帽子石 形状ヲ以名ク只見川ノ西岸ニテ

小巻村ノ境内ニアレトモ本堂ノ景勝ニ屬

セルエエ爰ニ記ス

寶珠石 同上

別當圓藏寺

境内東西五十二間南
北二十三間免除地

虚空藏堂ノ

東山腰ニアリ靈巖山ト號ス大同二年本堂

ト共ニ此寺ヲ建立ス法相宗ナリシカ至德

年中ニ德一ノ裔孫義乘靈夢ノ感アリテ郭

内興德寺第三世大圭ニ嗣法シ臨濟宗トシ

ル葦名ノ時既ニ許多ノ寺産アリ因テ天正

十八年豊臣大將此地ニ下向シ給ヒシトキ

秀次ヨリ寺料ニ百石ヲ寄附アリ其後蒲生

加藤両家ノ時寺料故ノ如シ當家封ニ就ニ

至テ二百石ノ地ヲ附シ堂料トス慶長十六

年故アリテ蒲生家ヨリ臨濟ノ任職ヲ停メ

府下真言ノ僧四員ニ命ジテ輪番ニ寺務ヲ

掌ラシム其年地震暴水アリテ屋宇漂流シ

此寺モ災ニ罹リ多ク経卷什寶ヲ失スリ其
翌十七年ノ春又大地震アリテ寺ノ後山崩
レ僧房ヲ破リ有寺ノ僧二人ヲ壓殺ス禪僧
一人其傍ニアリテ恙ナカリシカモ里俗其
崇ナルヘシトテ驚怖セリ其後大坂ノ役起
リシトキ蒲生忠卿ハ母堂ハ
東照宮ノ姫君ナシハ本堂ニ祈願アリシニ
大坂ノ事畢テ後其報賽ノタメトテ殿宇再
興アリ又江戸ニ朝日白書院ニテ謁見ス

所ルコトヲ許サル寛永四年ニ臨濟ニ復シ興
徳寺ノ末山トナル此寺モトハ山下ニアリ
其シカ屢回祿ニ罹リ安永九年此ニ移ス虚空
蔵ノ靈場ナレハ輪奐ノ羨舊ノ如ク今ニ至
ルマテ五年ニ一度江戸ニ出テ歳首ヲ賀シ
本殿上ニ謁見ス
客殿ニ十間半ニ六間半南向
廊下ニ五間半ニ四間
庫裡ニ十三間半ニ七間

新寶物

大黒立像 一軀長五寸空海作

金剛二王立像 一軀長四寸同上

不動石像 一軀長三寸自然石ナリ

佛頂黒點舍利 一箇鑑真和尚歸化ノ時護持

人物ト云

牛玉 一顆

虚空蔵小像 一軀長二寸厨子入

七福神小像 一箇厨子入

阿弥陀經

一軸中将姫筆

八仙人花瓶

一口玄宗皇帝ノ物ト云

姿見鏡

一面忠卿母堂ノ寄附

定家墨蹟

一軸

三面大黒画像并讚

一幅心越筆

賓頭盧阿羅漢画像

一幅顔輝筆

山水画

一軸謝天祐筆

八景詩歌

一軸直江山城守兼續筆

太刀

一口長九尺無銘葦野左

本近寄附

古文書

山其受如左

寶願堂

為柳は似玉百名 尚雨庭比子と書

急記今更細世由以 建三九し終

羽集忠三と書 下海 初言是命八時十五

阿方西平道

一口身天又無發業理五

四通皆寺料寄附狀紙引

一碑備天并案上

一碑殿取筆日次五

一碑中津取筆八時十八

一碑中津取筆八時十八

一碑中津取筆八時十八

一碑中津取筆八時十八

九月三日 秀次 丑

楊は巾形

將軍家譜ヲ案スルニ天正十八年ノ頃ハ

秀次イマ夕中納言ニテ天下ノ政務ヲ任

セシトモ見エス又氏郷此地ヲ領セシ頃

ハ既ニ飛驒守ニ任シタレハ忠三郎トア

ルモ覺東ナシナレト此寺ニ傳九所偽ヲ

近此ハ非スイカチ此ニナリカ合詳ニ
古ノカ夕蘇聯中ニ理通テナリ
其文ニ上ニ見エ又ハ此ニ於テ
其

為柳ハ此ニ在リ
亦代々事ニ
對中ニ
天五十八年

三山
九月
氏仰判

揚中

有揚
南不
三

三

十月廿二日

揚付
別当

高揚付
知り
加古
名
如
人
親
全
下
寺
納
也
夏
永
女
也

十月
加古
名
馬
助

嘉
判

揚付
免
寺

建福庵
本
已
下
當
寺
ノ
塔
頭
ナ
リ
觀
音
堂
ノ
前
ニ
ア
リ
六
間
半
ニ
三
間

見
星
庵
本
本
堂
ノ
前
ニ
ア
リ
廢
壞
シ
テ
再
建
ナ
ラ
ス

六
衆
徒
本
六
坊
ア
リ
徳
一
派
ニ
テ
佛
殿
ノ
洒
掃
ヲ
勤
ム
何
レ
モ
妻
帯
ナ
リ
昔
ハ
三
十
六
坊
ア
リ
シ

上云今存スルモノ如左ハ二十六枚

六本柳本坊

塔之坊

具屋岡本坊

杉本坊

敷部月本坊

櫻本坊

塔之坊所蔵古文書一通其文左ニ載ス

古本教入定案冬心社秘精藏

牛車社冬心社秘精藏

目出飲地ニ馬陸武運長之志

新復ノ志

二月廿二日

塔之坊

野村氏蔵古文書三冊其長文は...

櫻本坊所藏古文書三通其文左ニ載ス

市日書
閑情
多愛
吉

目
判

松

古文書

白
位
行
使
送
作
大
百
長

物
新
入
多
自
出
意
不
可
言
也

子
也
也

判

松

古文書

無
用
一
次
以
南
寺
庭
中
石
法
公

景百子状之御座所書後
 上
 三及四之御座所書
 子御座所書
 是御座所書

六月廿日 西宗 判

櫻中坊

奥院 境内東西四十四間 免除地 村人壬寅方山ノ中腹

ニアリ辨天堂ノ別當ニテ本堂ヲ奥院ナリ大
 同二年ノ創建徳一人開基ナリシガ至徳年中
 圓藏寺ノ住職義兼法相宗ヲ改テ興徳寺第三
 世大圭ニ嗣法ヤシヨリ當院モ臨濟宗トナリ
 興徳寺ニ隸セリ因テ大圭ヲ中興トス
 客殿 七間半ニ五間西向本尊明星天子
 辨天堂 境内ニアリ三間四面辨天像長一尺
 二寸古佛ナレトモ作者シレス

寶物

虚空藏板木 一枚長一尺立像空海カ彫刻
ト云

觀音繡像

一幅中将姫製ト云

月光寺

境内東西二十間南
北十八間免除地

村ヲリ辰巳ノ方一町

山麓ニアリ真言宗圓滿山ト號ス府下道場小

路觀音寺末山ナリ閑基詳ナラス常ニ松風蘿

月ヲ友トシ閑寂ノ境地ナリヨリ又山居寺

ト云本尊大日脇立不動愛染客殿ニ安ス

龍澤寺

境内東西五十間
南北八間免除地

月光寺ノ北ニ並リ閑基

詳ナラス寺後長流ノ瀑布アルニヨリ長龍山

ト號ス又觀音寺末山真言宗ナリ本尊不動客

殿ニ安ス

人物

石河冠者其名ヲ有光ト云源頼親ノ裔ナリイツ

ノ頃ニカ此所ニ來住ストイハトモ其履歷ヲ

傳ハス寛文中撰述セル風土記ニ石川氏ノ祖

タリトアレバ其頃ニテ八家系ノアラマシモ

傳へしニヤ今此村ノ農民仲右衛門ト云モノ
其子孫ナリトイハトモ系圖文書等以考證ト
スハキナシ世次事實詳ナラス大系圖兵名川
有光ノ奥州ニ住ヤルヨシ見エタリ
褒善

孝行者和助 天明六年褒賞シテ米ヲ與フ

阿久津村 此村舊悪津ニ作ル寛文中今ノ字ニ改ム府城ノ
西ニ當リ行程六里二十四町家數十軒東西一
町南北一町四十八間東ハ山ニ倚リ三方田圃十
リ越後國ニ通ル裏街道ニテ村ノ西南ニ一里塚
アリ東三十間北三十間共ニ抑津村ノ界ニ至ル
其村ハ北ニ當リ一町十間餘西六町二十間餘野
老澤村ニ界ニ只見川ヲ限トス南八町五十四間
郷戸村ノ界ニ至ル其村ニテ二十九町又未申ノ

阿久津村 此村舊悪津ニ作ル寛文中今ノ字ニ改ム府城ノ
西ニ當リ行程六里二十四町家數十軒東西一
町南北一町四十八間東ハ山ニ倚リ三方田圃十
リ越後國ニ通ル裏街道ニテ村ノ西南ニ一里塚
アリ東三十間北三十間共ニ抑津村ノ界ニ至ル
其村ハ北ニ當リ一町十間餘西六町二十間餘野
老澤村ニ界ニ只見川ヲ限トス南八町五十四間
郷戸村ノ界ニ至ル其村ニテ二十九町又未申ノ

方八町五十六間出倉村ノ界ニ至ル其村マテ十
五町十間餘又村南三町二十間ニ一區アリ龍蔵
庵ト云家數四軒東西五十間南北七間出倉村ニ
並フ
三千佛山村南五町計ニアリ高七十丈計昔堂
宇アリテ三千佛ヲ安置セシ故ノ名ナリトソ
此時トシテ古瓦石砦ヲ得ルコトアリ
只見川村西三町ニアリ出倉村ノ境内ヨリ來

リ北ニ流レ東ニ轉シ凡八町計流レテ柳津村
ノ方ニ注ク
龍蔵庵川村南三町餘ニアリ長倉村ノ界ヨリ
來リ西北ニ流ルコト十三町只見川ニ注ク
廣二間計
金谷澤村南四町ニアル溪流ナリ昔山賊コ、
ニ出テ往來ヲナヤマシ奪取シ金銀ヲ此水ニ
テ洗シユ工金洗澤トモ名クト云長倉村ノ山
中ヨリ出テ西北ニ流ルコト五町餘只見川

二入ル北西六間南
五間倉廩

米倉二屋村中ニアリ共ニ本組ノ米ヲ納ム

神社

稻荷神社北境内東西十二間南村ノ辰巳ノ方四町

計山中ニアリ鎮座ノ初詳ナラス鳥居アリ出

倉村舟木伊勢是ヲ司ル

相殿二座

大天白神地主神ナリ

十二所權現村本村ヨリ移ス

寺院

薬師堂北境内東西六間南村南三町ニアリ三間四

面造立ノ年代知ス薬師長二尺五寸古物ナリ

村民ノ持ナリ

寝善

孫右衛門子共三人アリ清十郎孫四郎市三郎

トテ共ニ一家ニ住ス各婦妻アリ孫右衛門慈

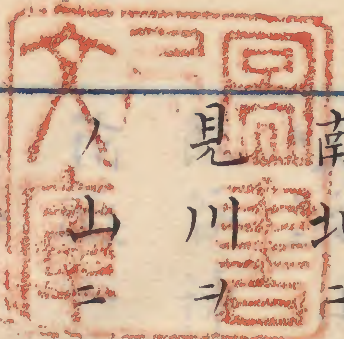
愛深クヨク子弟ヲ教諭シテ耕耨ノ時ヲタカ

ヘス農事ヲ勤シム子ハヨク父母ニ事ヘ子婦
モマタヨク舅姑ニ敬シ從テ孝養疎カナラス
一家和順シテ聊モ違戾ノ言アラス篤實淳朴
ニシテ人我ノ隔ナク郷里ニ信ヤラル又貧キ
者アレハ己カ有魚ヲ慮ラスシテ必貸與ヘシ
トソ元禄二年父子四人ヲ褒賞シテ米ヲ與フ

野老澤村

端村 上野 陸澤 小巻村 界

府城ノ西ニ當リ行程七里三十町家數二十軒東
西一町五十間南北二町五十間山足ニ散居ス東
南北ニ田圃アリ東二町三間阿久津村ニ界ニ只
見川ヲ限トス西ハ數峯ヲ隔テ野澤組小巻山村
麻生村ノ界ニ至ル其村ニテ二十九町二十間餘
北ハ村際ニテ小巻村ニ界フ其村ニテ六町舊中
野老澤ト云端村アリ今ハナシ



端村 上野老澤 本村ノ南六町三アリ家數十ニ軒東西二町二間
南北一町二十間西山ニ傍南三方田圃ナリ
飯谷山 山村上峯ヲ界フニ西五十町山ノ一里計西ハ小杖
只見川 村東二町餘ニアリ麻生村ノ境内ヨリ
來リ北三流ルコト十五町餘小卷村ノ界ニ

入ル 卷澤 村南三町計ニアリ源ハ飯谷山ヨリ出テ
東ニ流ルコト三十町計只見川ニ入ル
飯谷神社 境内三間四 村西飯谷山ノ上ニアリ鎮
座ノ始ヲ傳ハス鳥居拜殿アリ祭禮ハ五月五
日ナリ
伊勢宮 本村ヨリ移ス

白山神

同上

神職舟木伊勢 出倉村ニ住スイツノ頃ニカ

舟木左京光政ト云者初テ神職トナル令ノ

伊勢直春ニ至ルテノ世次シレス

寺院

薬師堂

境内東西五間南
北八間免除地

村西二十間山上ニアリ

薬師長一尺餘古佛ナリ棟札ノ寫アリ表ニ寛

正四癸未九月三日大且那盛詮造立ノヨシヲ

注シ裏ニ應永三十三年丙午八月二十二日徳

阿彌陀佛平内次郎荒分覺賢ト書付アリ應永

八草創ノ年ニテ寛正八再興ノ年ナルヘシ

別當月光寺

境内東西十三間南
北十九間年貢地

本堂ノ北ニア

山リ曹洞宗醫王山ト號ス慶長十五年天養ト

云僧以此村ニ來リ薬師堂ノ側ニ庵室ヲ營ミ

暫ク滞留ス里老相謀テ一寺ヲ叙メ天養ヲ

シテ住ヤシム其後牛澤村大徳寺ノ僧洞外

其村民ノ招ニ應シテ以此ニ閑居ヤリ今ニ大徳

寺ノ未山ナリ

向市津末山十町上
神代尾木跡等處
其對番前村才觀寺ハ割斷狀
傳々觀覽ニ里達時薪天七言日研天毒
大新地村ニ來テ築幡堂ハ圓ニ至堂ハ營ニ
寺師堂曹師治藝正山ハ耕田對其街五里六里
既前長寺有跡村ハ村中ハ寺堂ハ其ニ寬
其寺蹟ハ在村天邊五ノ里觀其寺堂ハ其
河風雨折在村ハ村中ハ寺堂ハ其ニ寬

府城ノ西ニ當リ行程八里三町家數十九軒東西
一町十二間南北二町二十四間東ハ川ニ傍ニ西
ハ山ニ連ル東二町持寄村ニ界ニ只見川ヲ限ル
大其村ニテ三町西ハ野澤組黒澤村ト大沼郡大
石組水沼村ニ接シ山深クシテ界域分チカクニ
南三町五十間大沼郡瀧谷組檜原村ノ界ニ至ル
其村ニテ十二町北二十一町四十六間野老澤村
ノ界ニ至ル其村ニテ二十九町二十間餘又未申

村
麻生村
端村
中山
柴倉
控尾

ノ方二十一町大石組西方村ノ界ニ至ル其村ニ
テ二十五町二西北二十一西四十六町裡去數村
南ニ端村十町大石將端ニ至ル計東村ノ界ニ至ル
百餘本中山ナカヤマニ至ル計東村ノ界ニ至ル
本村ノ北十八町餘ニアリ家數四軒東西三十六
間南北二十四間東南ハ只見川ニ臨ミ西北ハ山
ニ倚ルニ西南北二十四間東ハ山ニ倚ルニ西
南ハ柴倉シバクラニ至ル計東村ノ界ニ至ル
本村ノ成亥ノ方二十二町餘山奥ニアリ家數七

軒東西一町南北二十八間舊此ヨリ三町計南ハ
山上ニアリ元祿中山崩レ養水ニ便ナラストテ
此ニ移スカシニ至ル計東村ノ界ニ至ル
本村ノ西一里二十九町ニアリ數山ヲ隔テ大石
組西方大石田兩村ヲ經テ此村ニ至ル家數三軒
東西三十八間南北三十間深山ハ間ニ住ス
日向倉山ヒナタクラ村ヨリ申ノ方十五町餘ニアリ高二

日十五丈一樹大西東山麓村五神祠三ノ其高二
黒床山^{クロトコ}端村桎尾ノ西一里餘ニアリ高九十丈
東南ハ水沼村ニ界ニ北ハ黒澤村ハ山ニ界フ
鷹待山^{タカマテ}端村柴倉ノ成亥ノ方ニ町計ニアリ野
本澤組小杖山黒澤西村ノ界ナリ
銅山^ウ柴倉ノ南四町餘ニアリ姥澤ト云寛政十
一年始テ坑ヲ穿テ多ク銅ヲ採リ近頃ニテ小
屋十軒計アリ今ハ衰テ僅ニ一軒残レリ
金^{カネ}曲坂^{マカ}村北三町ニアリ登ルコト八町坂路屈

曲^{マカ}之牛馬通^{マカ}ハス端村柴倉ニ往路ナリ
只見川^{ミミ}村東ニアリ西方村ノ界ヨリ來リ北ニ
流ル^{マカ}コト二十七町餘野老澤村ノ境内ニ入
ル小船ヲ設テ持寄村ニ往來ス
御稷神社^{ミツ}境内十六間村北三町ニアリ鎮座ノ初
詳ナラス鳥居アリ出倉村舟木伊勢カ司ナリ
稻荷神^{イナ}二座 端村柴倉ヨリ移ス

熊野宮二座 一座ハ端村中山ヨリ移レ一座

ハ端村檜尾ヨリ移ス

寺院

安穩寺 境内十四間 村中ニ又法流山ノ跡ス

川組濱崎村遍照寺ノ末寺真言宗ナリ天文十

七年宥尊ト云僧閑基ス明曆中火災ニ罹テ什

物古器焼失ス來由ヲ詳シヤズ本尊薬師客殿

只三安ス

古蹟

館跡 村ヨリ亥ノ方山上ニアリ東西十五間南

北二十五間天正ノ頃新井田左京義光ト云者

住ヤレトソ空隍ノ形今僅ニ存ス

獲善

忠義者利右衛門安永三年米ヲ與テ賞ス

山川

... 一處... 端村中山... 寺院... 法... 貴...

須... 持寄村... 府城ノ西三當リ行程八里十一町家數四軒東西

三十間南北一町東ニ山ヲ負ク西ニ只見川ニ臨

ム東十一町北一町三十間共ニ小野川村ノ界ニ

至ル其村ニ東ニ當リ二十二町西三十間麻生村

ニ界ニ只見川ヲ限トス其村ニテ三町南六町五

一町餘... 大沼郡瀧谷組檜原村ノ界ニ至ル其村ニテ十

婦トモニ死シテ娘二人残レリ其ヨルヘナキ
ヲ憐ミ己カ家ニ呼トリテ自他ノ隔ナク育ミ
并ケリ莊助世ニアリシ時瀧谷組瀧谷村ニ身ヲ
賣シカトモ兼テ多病ナレハカムモ共ニカヲ
合ヤテ主人ノ用ヲ辨シケレハ主人モ其志ヲ
感セシトソ其後期終リテ家ニ歸リ疫癘ニカ
カリテ死ヤリ此頃疾癘流行シ一村ノ農民其
氣ニ感ヤサル者ナリ多ク死亡流離シテ民戸
モ減シケリカム一人ハ病ニ免レテ村中ノ病

者ヲ助ケ藥ヲ乞ヒ食ヲス、メタマタマ散在
シケル者ニ逢ハ領主ノ恩ヲ忘レ先祖ヨリ傳
ハリシ家ヲモ失フコトアサマシキコトナリ
種ト色々教訓シケレハ其コトハニ耻テ立歸リ
シ者モ多カリシトソ天明七年米ヲ與テ賞ス

ニ至ル其村長廿ニ當リ二十ニ町五十間餘
林ノ界山川ノ其村ノ西ニ二十ニ町南ニ
所窪山ノ村西ニ了リ西ハ持寄村ニ属シテ大定
山里ト云南麓ノ峠山ト云登ルコト上三町二十間
此ノ越テ持寄村ニユクテ西ニ到リ
只見川ニ村ヨリ亥ノ方十町餘ニアリ持寄村ノ
境内ヨリ來リ東北ニ流ルノコト三町計出倉
北村ノ界ニ入ル
小野川ノ中野村ノ界ヨリ來リ北ニ流ルノコト

十六町計只見川ニ入ル廣十間餘年魚多シ
府城ノ関梁當リ行程ノ長ニ十町計
橋ノ村中ニアリ長十三間幅六尺小野川ニ架ス
小野川橋ト云西向ニ流ル
二所見寺院
正徳寺境内東西十七間南村北ニアリ多寶山ト
號ス永正十六年教賢ト云僧始テ一字ヲ結テ
住ヤリ後宗旨モサタカラス寛永七年臨濟
宗トナリ柳津村圓藏寺ノ末寺トナル本尊無

小野川 北村西ニアリ 瀧谷村ノ境内ヨリ来リ北
 界ニ流ル 其計十六町 小野川村ノ界ニ入ル
 藤澤 同計村ノ未申ノ方八町ニアリ 瀧谷村ノ界
 其計ヨリ来リ 西ニ流ル 八町計 小野川ニ入
 二川 廣一間計 其計諸谷 其計諸谷 其計諸谷
 小野川神社 其計諸谷 其計諸谷 其計諸谷
 稻荷神社 境内十間
方免除地 村北八町ニアリ 鎮座ノ初
 其計知ス 鳥居アリ 出倉村 舟木 伊勢力 司ナリ
 沖相殿 四座

明神 本村ヨリ移ス
 八幡宮 小野川村ヨリ移ス
 二渡神 同上
 第六天神 同上
 寺院
 薬師堂 境内東西八間
北十四間免除地 村ヨリ辰ノ方山下ニア
 リ 造立ノ年代ヲ傳ハス 村民ノ持ナリ
 古蹟
 館趾 村東二町計 山上ニアリ 東西二十五間 南

北二十間明德ノ頃田崎筑後某ト云者居凡天
正ノ頃廢セリト云

北二十間
正ノ頃廢セリト云
田崎筑後某ト云者居凡天
...

入事出倉村

府城ノ西ニ當リ行程七里五町家數九軒東西一
町四十間南北二十間山中ニ住ス西北ニ只見川
ヲ帶ヒ東南僅ニ田圃アリ東六町阿久津村ノ界
ニ至ル其村ハ子寅ニ當リ十六町二十間西ニ町
餘北五町餘共ニ野老澤村ニ界ヒ只見川ヲ限ト
ス南三町二十間郷戸村ノ界ニ至ル其村ハ己ニ
當リ十四町餘又子寅ノ方十二町ニ一區アリ龍
藏庵ト云家數二軒東西五十間南北四十間阿久

津村ニ並フ隣ニ神境四町其間餘地四町又
 善正十山川儀又古嶺六十町一画ニ一
 松倉山^{シラ}四村南八町三升リ登ルユト二町計南ハ
 小野川村ニ界フ芝影村ニ界フ見川^{ミカハ}河
 二本木^{ニホキ}坂^{サカ}村東六町^シテアリ坂ヲ越テ阿久津村
 只見川^{ミミ}河村西二町餘ニアリ小野川村ノ界手リ
 來リ北ニ流レ東ニ轉シ凡十二町計ヲ經テ阿
 久津村ノ境内ニ入ル

神社

赤城神社^{北境}内東^西十^間南^北八^間免除地^{村東}三十^間ニアリ草

創ノ年月知ス鳥居アリ舟木伊勢是ヲ司ル

相殿一座

伊勢宮^{本村}ヨリ移ス

褒善

善行者助左衛門 明和五年褒賞シテ米ヲ與フ

テ十町四十間西八町二十四間小野川村ノ界ニ
至ル其村ニテ十町二十間餘南一里餘大沼郡瀧
谷組大峯村ノ山ニ界フ北十九町三間阿久津村
ノ界ニ至ル其村ニテ二十四町餘又成ノ方十町
四十四間出倉村ノ界ニ至ル其村ニテ十四町餘
端村
花田
本村ノ東二町ニアリ家數二軒東西二町南北四
十四間南ハ山ニ倚リ三方田圃ナリ

古屋敷フルヤシキ

本村ノ成亥ノ方七町餘ニアリ家數十七軒東西
四十八間南北一町三十九間西南ハ山ニ倚リ東
北ニ田圃アリ
石生
本村ノ北七町三十間餘ニアリ家數五軒東西三
十三間南北二町四方田圃ナリ
石神
本村ノ北二町ニアリ家數十五軒東西一町三十

間南北一町五十二間四方田圃ナリ田圃三
山川

矢柄折山^{ヤカニ}村南二十町計ニアリ頂マテ五十丈

餘岨山ノ南ニアルヲヒアカシ曾禰ト云高三

四十丈大峯村ニ界フ

赤谷川^{アカタニ}村東八町ニアリ廣二間計長倉村ノ界

ヨリ來リ北ニ流ルコト八町五十間田地

養水トナリ阿久津村ノ界ニ入ル

十四間水利

堤三ノ一ハ村南三町ニアリ大林堤ト云周七十

九間承應三年築ク一ハ村南十三町餘滑澤^{ナカ}ト

云所ニアリ周二百三十七間寛文中築ク

神社

稻荷神社^境内東西二十間南村南一町ニアリ草

創ノ年代知ス鳥居アリ出倉村舟木伊勢ヲ司

ナリ

相殿八座

稻荷神三座二座ハ本村ヨリ移シ一座ハ端

端村古屋敷ヨリ移ス
本村ヨリ移ス

石神 同上

多古於呂志神 同上

御稷神 端村石神ヨリ移ス

十二所推現 端村石生ヨリ移ス

月天神社 境内東西十八間南 端村花田ノ南ニア

リ鎮座ノ初詳ナラス鳥居アリ舟木伊勢是ヲ

司ル

相殿一座

日光神 本村ヨリ移ス

寺院

華藏寺 境内東西十四間半南 端村花田ノ東ニア

リ月秋山ト號ス開基詳ナラス寛文ノ頃柳津

村圓藏寺ノ末山臨濟宗トナル三尊ノ彌陀ヲ

本尊トシ客殿ニ安ス

古蹟

館趾ニ端村花田ノ南山中ニアリ東西五十間南

將北三十間何人ノ住セシト云コトヲ傳ヘス土

居ノ形遺レリ 本村ノ形

本村ノ形遺レリ

本村ノ形遺レリ

本村ノ形遺レリ

本村ノ形遺レリ

本村ノ形遺レリ

本村ノ形遺レリ

本村ノ形遺レリ

長倉村

府城ノ西ニ當リ行程七里十二町家數二十十軒

東西二町南北二町五十間山中ニ住ス四方少シ

ク田圃アリ東八町三十間猪鼻村ノ界ニ至ル其

村ハ寅ニ當リ十二町西一町五十四間餘北十二

町三十七間餘共ニ郷戸村ノ界ニ至ル其村ハ西

ニ當リ十町四十間南十六町五十一間餘鹽野村

ノ界ニ至ル其村ハ辰巳ニ當リ二十四町

山川

湯泉峠^{ユレニ} 村ノ辰巳ノ方五町餘ニアリ登ルコト

五町餘鹽野村ニユク山徑ナリ十四町

赤谷川^{アカタニ} 村西三町ニアリ廣二間鹽野村ノ山中

ヨリ出テ北ニ流ルコト二十町餘田地ノ養

水トナリ阿久津村ノ界ニ入り龍藏庵川トナ

ル

神社

鬼渡神社^{キワタリ} 北境内東西十六間免除地村西ニアリ草創

年代詳ナラス鳥居アリ出倉村舟木伊勢是ヲ

司ル

相殿三座

八幡宮 本村ヨリ移ス

稻荷神 同上

第六天神 同上

寺院

長藏寺^{チサウジ} 北境内東西十八間羊南村東ニアリ曹洞宗

高昌山ト號ス坂下組坂下村定林寺ノ末寺ナ

リ永祿四年是春ト云僧ノ闕基ト云本尊釈迦

客殿ニ安ス
高昌延慶
六天軒
八郡
郡商
郡神
郡山

春田新鹽野村
府城ノ西ニ當リ行程五里三十町家數十六軒東
西三十間南北二町三十間山間ニ住ス四方ニ少
シク田圃アリ東一町大沼郡高田組輕井澤村ニ
界フ其村ニテ八町西ハ大沼郡瀧谷組大峯村ノ
山ニ接リ界域分チ方外ニ南ハ村際ニテ輕井澤
村ニ界フ北ニ所猪鼻村ノ界ニ至ル其村ニテ二
十一町又戌亥ノ方六町長倉村ノ界ニ至ル其村
ニテ二十四町

一 高森山川

高森山タカモリ又村西ニ又火頂上ニ計七十丈餘大峯村

ト峯ヲ界ス西麓鼻村ノ界ニ至ル其計ノ二

銀山川ノ村東ニアリ輕井澤村外銀山ヨリ出ル

界故峯名アリ北ニ流ル以テ其間三町猪鼻村ノ界

ニ入ル廣四間計金氣アル故ニ其奥類ヲ産セ

西ノ十間南ノ二間北ノ二間東ノ二間計ノ二也

前ノ神社計五里三十間名録十六種也

春日神社境內東西十四間南村ノ東北一町三十

間ニアリ鎮座ノ初詳ナラス鳥居アリ出倉村

舟木伊勢カ司ナリ

寺院

高林寺境內東西十二間南村中ニアリ鹽水山ト

號ス天文八年北岩ト云僧常陸國ヨリ來リテ

建立ス元和ノ頃災ニ罹リ殿宇燒失タリ後良

室ト云僧佛宇ヲ再興ス慶安中野澤組野澤原

町常樂寺ノ末山曹洞宗トナル本尊地藏客殿

ニ安ス

町黒龍村ノ界ニ至ル其村ニテ十二町十間北六
銀山川ニ村西ニ町餘ニアリ鹽野村ノ界ヨリ來
リ北ニ流ル、コト三十町餘黒龍村ノ境内ニ
黒道川^{サトミナ}村東ニ町餘ニアリ大沼郡高田組輕井
澤村ノ界ヨリ來リ北ニ流ル、コト一里餘田
地ノ養水トナリ銀山川ニ入ル廣二間
不動瀧村ノ辰巳ノ方十八町山中ニアリ高二

文餘里道川コレニ注ク此岩ニ不動トニ童子
ノ像ヲ彫付テアリ水涸レハ見ルモノアリト
云
明神社^{境内四間}方免除地^田村ヨリ戌亥ノ方山ノ半腹ニ
アリ鎮座ノ初詳ナラス鳥居アリ村民ノ持テ
西光寺^{境内十}方^年貢地^二村中ニアリ蓮壽山ト號ス野

澤原町常樂寺ノ末山曹洞宗ナリ明應元年東
 桂ト云僧越後國ヨリ來テ開基ス後住僧ナク
 殿宇頽敗セシヲ寛永十一年孝壽ト云比丘檀
 越ヲ勸メテ再興スト云此寺ノ開基角田越前
 即ト云モノハ位牌ナリトテ壽松院弦隨正覺庵
 主慶長十三年六月三日ト書付アリ越前ヲ此
寺ノ開基
ト云コト縁起ニハ見エサ
レトモ併注シテ考證トス本尊如意輪觀音客
 殿ニ安ス
 地藏堂 境内ニ下リ地藏長六寸計古佛ナリ

古蹟

館趾 村東四町三十間山上ニアリ東西十五間
 南北十間此村ノ農民平左衛門ト云モノハ先
 祖其名モレモ時代住スト云平左衛門ハ近江源氏
 ニテ佐々木ノ餘裔トテ系圖ノコトキ一卷ヲ
 持傳フ文字語路共ニ分明ナラス
 舊家
 角田鐵右衛門ハ此村ノ肝煎ナリ先祖ハ越中守
 國次トテ天喜ノ頃源義家朝臣ニ隨ヒ此地ニ

銀山川 村東ニアリ猪鼻村ノ界ヨリ來リ北ニ
十流川ニテ十六町計柳津村ノ方ニ注ク
二柳津關梁 西柳津村ノ山界ニ當リ
橋 村南五町ニ長六間隣村ノ通路銀山川
ニ架ス九木橋ナリ
八山ニ神社 東四柳津村ノ山界ニ至ル
山神社 村ヨリ未申ノ方山中ニアリ草創ノ年
前月詳ナラズ村民ノ持ナリ

漁獵

小柳津村

大同年中柳津村虚空藏堂ヲ造營ヤシ時此地ニ
小屋ヲ構テ工匠ノ居所トス其小屋ヲ家居トシ
關ニ村ナレハ柳津村ニ對シテ小柳津村ト名ケ
シトソ府城ノ西ニ當リ行程七里六町家數五軒
東西三十五間南北三十五間山間ニ住ス東ニ大
野村ノ山ニ連リ界域分テ難シ西三町三十間黒
瀧村ノ界ニ至ル其村ニテ七町三十間南八町四
十間大野村ノ山界ニ至ル其村ハ己ニ當リ十七

町二十間北八町二十間柳津村ノ山界三至九其
村下テ十六町四十間計
山川
繫川^{ツキ}村東一町ニテ了リ廣三間計大野村ノ界ヨ
リ來リ田地ノ養水トナリ西ニ流ルコトナリ
八町餘黒瀧村ノ界ニ入ル
神社
鬼渡神社^{境内三間四}村ノ成亥ノ方一町計ニテ
リイツノ草創ト云コトシレス鳥居アリ出倉

村舟木伊勢是ヲ司ル

相殿一座

藏王神 地主神ナリ

褒善

忠義者利右衛門 安永三年米ヲ與テ賞ス

内新田ト云家數三軒東西二十間南北二十間
村ノ農民次郎右衛門ト云者ノ闕ニ新田十川ト
云録井影林ノトニ思ハ水八世四十間ハ時集林
其村ト山川六世五十間竊南一里信大取將高田
繫川ニ村東八町計ニアリ坂村ノ山中ヨリ源ヲ
東發江西北ニ流ル流亦餘一里餘小柳津村ノ境
神内ニ入心廣二間計四世二十間山間ニ岩云
清水ノ村中ニアリ東西一間半南北一間昔徳一
カ加持ニヨリ湧出シト云今ニ至ルマテ水多

ク清冷ナリト泉寺ノ餘下

水利

堤村ノ辰巳ノ方十八町餘山中ニアリ周八十

間

神社

熊野宮

境内三十四間村北一町計ニアリ鎮座ノ年

代知ス鳥居アリ出倉村舟木伊勢カ司ナリ

相殿一座

熊野宮

本村ヨリ移ス

熊野宮

境内十五間
四方免除地

村南二十間計ニアリ鎮座ノ

初知ス鳥居アリ村民ノ持ナリ

寺院

光泉寺

境内東西十間半
北十三間半年貢地

村中ニアリ浄土宗壽

命山ト號ス府下大町融通寺ノ末山ナリ縁起

昔大同年中徳一此地ニ來リ柳津村ニ虚空

藏堂ヲ建シトキ此山中ヨリ材木ヲ伐シム盛

夏ノ時ニテ人夫炎熱ニ苦ミ且水ニ渴シケレ

ハ徳一六株アリ喬木ノ下ニ居テ加持セシニ

忽清泉迸リ出テ諸人渴ヲ愈シ蘇生ノ思ヲ十

ヤシトソ今村中ニアリ造立ノ切成テ後徳一再

此ニ來リ彼喬木ヲ伐テ六地藏ヲ刻ミ本尊ト

スイツノ頃ニカ火災ニ罹リ殿宇焼失タリ寛

文中良專ト云僧再興ス彌陀ヲ本尊トシ客殿

ニ安ス

地藏堂 境内ニアリ

